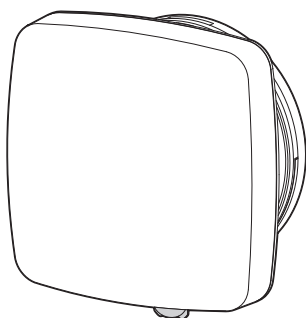


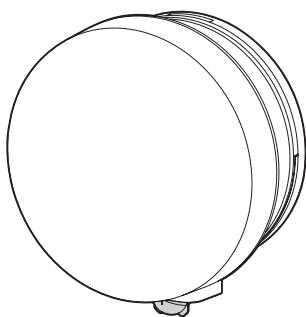
乾電池式LEDセンサーライト ウォールタイプ

OSL-WL1K / OSL-WN1K
OSL-WL1M / OSL-WN1M

取扱説明書



OSL-WL1K
OSL-WN1K



OSL-WL1M
OSL-WN1M

保証書付

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上の注意

ご使用になる前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

図記号の意味



注意を促す記号です。



してはいけない「禁止」内容です。



しなければならない「指示」内容です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



分解禁止

● 分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。

修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生する内容を示しています。



禁止

● 不安定な場所、振動や衝撃の大きい場所、落下しやすい場所には取り付けない

● 付属以外の取り付け部品を使用しない

落下して、けがや物品の破損の原因になります。



必ず実施

● 取り付けは、この取扱説明書にしたがって、確実に行う

落下して、けがや物品の破損の原因になります。



禁止

● 子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない

● 乗ったり寄りかかったりしない

けがの原因になります。

電池についての注意



必ず実施

- 電池を入れるときは、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、説明書の通りに正しく入れる
間違えると、破裂・液漏れにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。

- 長時間使用しないときは電池を取り出しておく
液が漏れて、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。
液が漏れた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、漏れた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。



水ぬれ禁止

- 電池交換の時に、水が浸入しないようにする
- めれた手で電池交換をしない
ショートや腐蝕により、液漏れや破裂の原因になることがあります。



分解禁止

- 分解しない
皮膚や衣服を損傷することがあります。



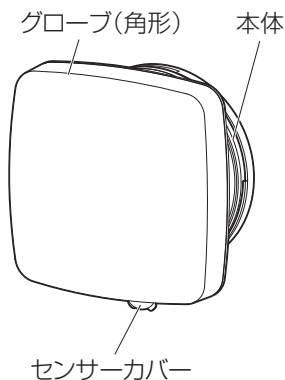
禁止

- 金属製の小物類と一緒に携帯・保管しない
ショートして液漏れや破裂の原因になることがあります。
- 指定以外の電池は使用しない
破裂・液漏れにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になることがあります。
- 絶対に充電しない
破裂・液漏れにより、火災・けが・やけどの原因になります。
- 新旧の電池、種類の違う電池を混ぜて使わない
液漏れにより周囲を汚損する原因になります。

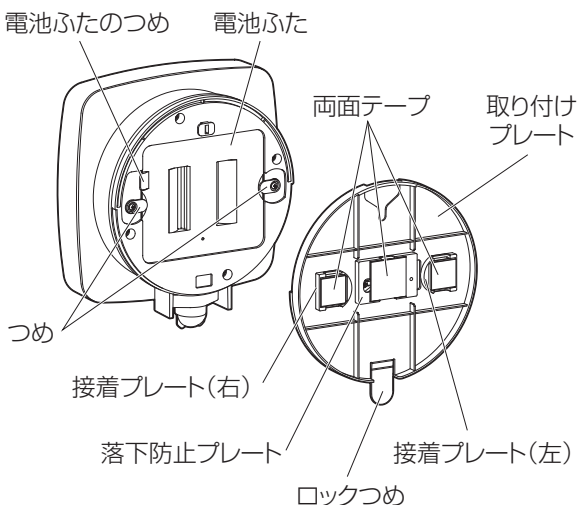
各部の名称

■ OSL-WL1K / OSL-WN1K

正面

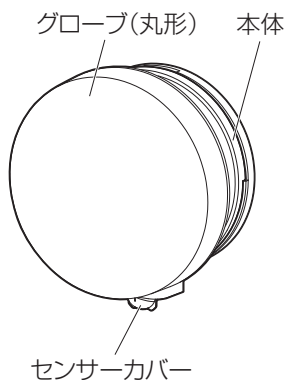


背面

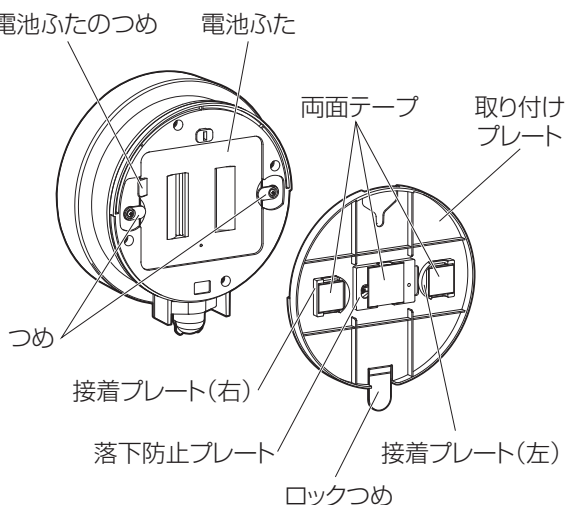


■ OSL-WL1M / OSL-WN1M

正面



背面



使用上の注意

- 気温-10～+40℃、湿度10～90%で使用してください。
- 浸水するような場所では使用しないでください。
- 周囲の温度変化、動くものの速さ、設置場所の条件などによってセンサーの感度に差が出る場合があります。
- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

お手入れについて

- ・やわらかい布でから拭きしてください。
- ・汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いたあと、固くしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。
- ・お手入れに、シンナー・アルコール・ベンジン・アルカリ性洗剤・漂白剤などを使用しないでください。変色・変形・変質・破損・故障の原因になります。

準備

■ 設置場所の確認

- 次のような場所に取り付けると、誤動作の原因になります。
 - ・不安定で動くところ
 - ・夜間でも明るい照明の近く
 - ・風などでゆれる植物や洗濯物の近く
 - ・エアコンの室外機などの風が当たる場所
 - ・犬や猫などの通るところ
 - ・ガラス越しのところ
 - ・自動ドア・自動開閉のガレージシャッターの近くなど、電波の強いところ
 - ・トラックなどの通行により、振動の大きなところ
 - ・センサー部高さが2.5m以上になる場所
 - ・人や車の通る道路に面した場所
- 水平に取り付けてください。
誤った向きに取り付けると落下や誤動作の原因になります。

※ 次のようなときは、検知しなかったり、反応が悪くなったりします。

- ・夏期など、周囲の温度が高く、人との温度差が小さい場合
- ・冬期など、衣類を着込んで体温が外に発散されない場合
- ・センサーに向かって直進した場合

※ ひんぱんに点灯する場所や、点灯時間が長くなる場所などに設置すると、電池寿命目安に記載されているよりも、電池寿命が短くなる場合があります。

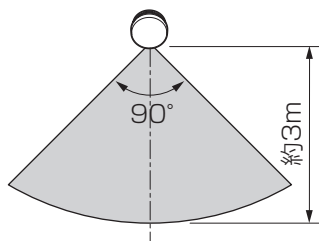
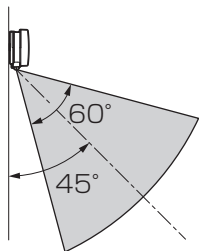
● センサー部の高さが1.8～2.5mになるように取り付けます。

- ・照らす場所によって最適な高さにしてください。

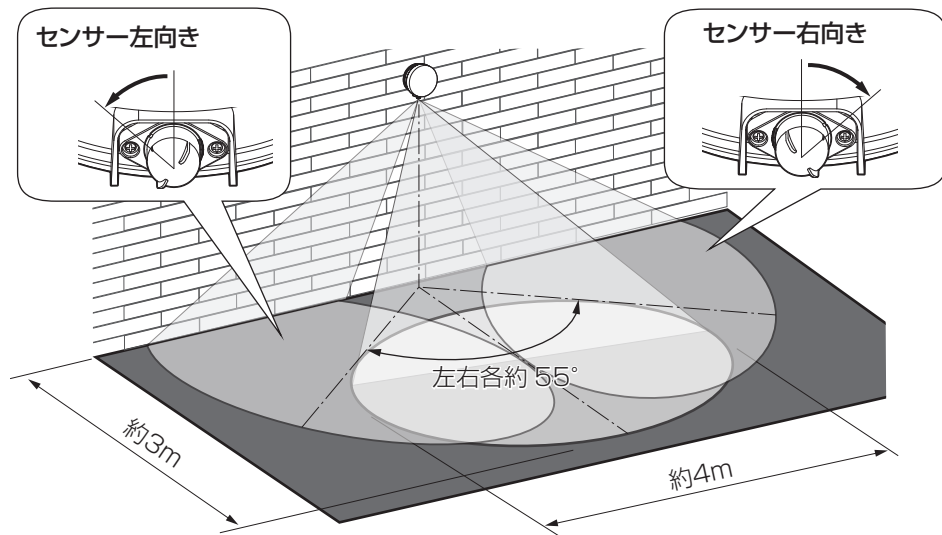
● センサーの検知エリアの温度変化に反応し点灯します。

- ・人が検知範囲を横切るように設置してください。

検知エリア図



- ・センサーは向きを調節することができます。取り付け後、動作確認をしながら調節してください。



※検知距離は高さ 2.0m の場合の目安です。

■ 取り付ける壁面について

強力な両面テープで貼り付けます。貼り付ける壁面の強度に注意してください。

不要になった場合に、取り外すことができます。取り外す可能性のある場合は、特に壁面の強度に注意してください。

- 壁の表面が劣化していると、貼り付け強度が不足したり、取り外すときに壁面を破損することがあります。
- 塗装・吹き付けしてある壁面は、施工状態が悪いと、貼り付け強度が不足したり、取り外すときに壁面を破損することがあります。
- 木材の壁などは、水分を含んだり、表面が汚れていたりすると、貼り付け強度が不足したり、取り外すときに壁面を破損することがあります。
- 内装材（壁紙など）の壁には、取り付けないでください。破損するおそれがあります。

- フッ素コートなどの防汚加工がされた壁面は貼り付け強度が不足することがあります。
- 凹凸が大きく両面テープが貼り付けられないような壁面には取り付けできないことがあります。

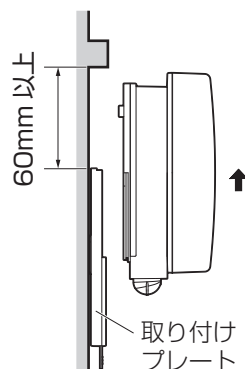


● 落下した場合、人や物に危害・損害をおよぼす可能性のあるところには取り付けないでください。

■ 取り付け位置について

本製品は、本体を上からスライドして取り付け・取り外しを行います。取り付け位置の上に突起物などがあると、取り付け・取り外しができません。

取り付けプレートの上端から、図の寸法範囲内に突起物などがないことを確認してから取り付けてください。



- ※ 取り付けプレートは、強力な両面テープで貼り付けるため、一度貼り付けると貼り直すのが困難になります。取り付け位置は慎重に決めてください。

■ 取り付けの前に

- 壁面の油分、水分、ほこりなどを拭き取って、十分に乾燥させてください。
- 気温15℃以上で貼り付けることを推奨します。気温の低いときに貼り付けると、貼り付け強度が出る前に落下することがあります。

準備 つづき

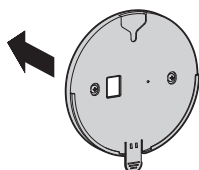
■ 設置する

※ 貼り付ける前に、壁面の油分、水分、ほこりなどを拭き取って、十分に乾燥させてください。

1 取り付けプレートを壁に貼り付ける

- 本体から取り付けプレートを外してください。(外し方は「取り外しかた」を参照)
- 両面テープの台紙をはがして貼り付けてください。(3か所)

※ 上下を間違えないようにしてください。

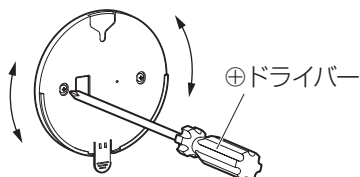


2 取り付けプレートのねじをゆるめ、角度を調整して水平にする。

- 水平にしたらねじをしっかりと締めてください。

※ ねじを締めるときに角度がずれないように注意してください。

※ ねじの締めすぎによるプレートの破損に注意してください。



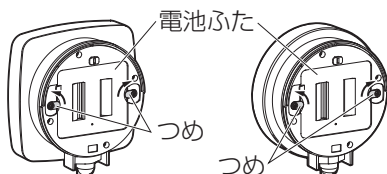
- 取り付け後、十分に圧着してください。
- 両面テープは本来の接着力が得られるまでに24時間かかります。それまでは、本体をセットしたり、大きな力をかけたりしないでください。

■ 電池を入れる

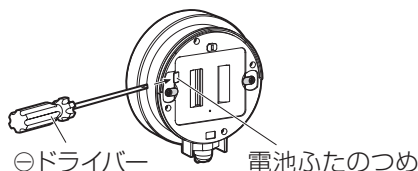
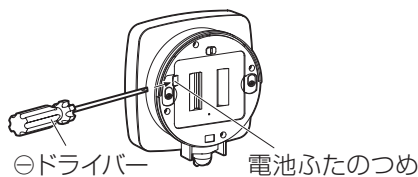
- 乾電池は別売です。単1形アルカリ乾電池を使用してください。(3本)
- 必ず、3本とも同じ種類(メーカーも)の新しい電池を使用してください。
- 充電式電池は電圧が低いため使用できません。
- 次の症状が出た場合は、新しい電池に交換してください。
 - センサーライトが点灯したまま消灯しない
 - センサーライトが点灯しない
 - 点灯しても暗い
 - 点灯時間が短くなった

1 電池ふたを取り外す

- 本体背面の電池ふた押さえのかめを回転して取り外します。

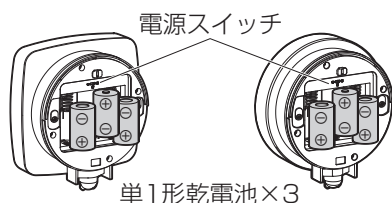


※ 電池ふたがきつい場合は、⊖ドライバーなどを電池ふたのかめの下に差し込んで開けてください。



2 電池を入れる

- 電池ケースの奥に表示されている通りに向きをそろえて入れてください。
- 電池を入れるときは、電源スイッチを「切」にしてください。

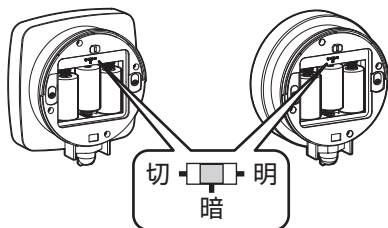


- 電池を入れた後、ふたを閉める前に、電源スイッチで明るさを設定してください。

■ 明るさ設定

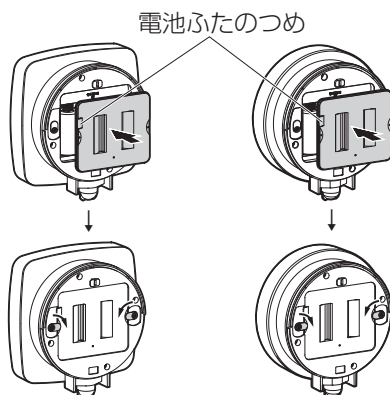
1 電源スイッチで「明」または「暗」を選ぶ

- 実際に使用する時間帯・環境で明るさを選んでください。
- 最初に設定するときに動作確認も行ってください。
- 電池交換の時や、使用しないときは「切」を選んでください。



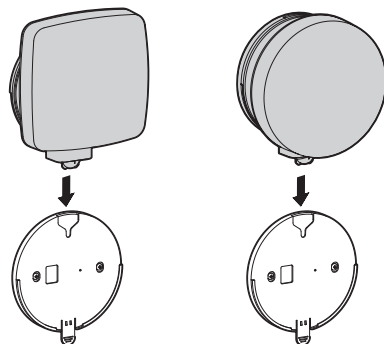
2 電池ふたを取り付け、つめを回転してふたを押さえる

- ※ 電池ふたの向きに注意してください。
(電池ふたの爪のある方が左側)



■ 本体をセットする

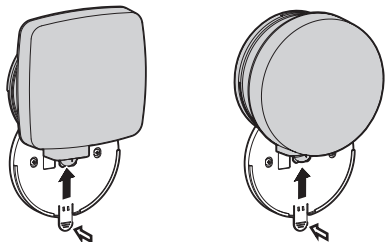
- 本体を上からスライドして取り付けプレートにはめ込みます。カチッとほまるまでスライドしてください。



取り外しかた

本体を外す時は

- 取り付けプレート中央下部のロックつめを押しながら、本体を上にはスライドして外してください。



不要になった場合は取り外すことができます。

※ 13mmのボックスレンチをお持ちの場合は、⊖ドライバーの代わりに使用できます。

- 両面テープは、跡が残らずにはがせるタイプですが、粘着力は強力なので、壁面を破損しないようにゆっくり注意してはがしてください。

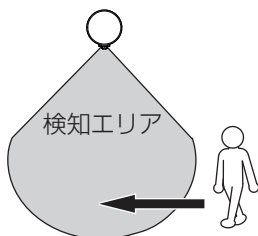
動作確認

最初に明るさを設定するときに、動作確認を行いながら、最適なセンサーの向きを設定してください。

- 実際に使用する時間帯・環境で確認・調節を行ってください。

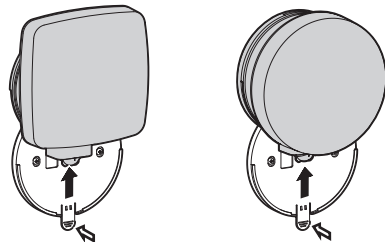
検知エリアを横切るように歩き、点灯を確認する。

- センサーが人やペットの動きを検知するとライトが点灯します。
- 人やペットの動きがなくなると、10秒後に消灯します。
- センサーの向きの調節は、センサーカバーを左右に回して行います。(検知エリア図を参照してください。)



1 本体を取り外す

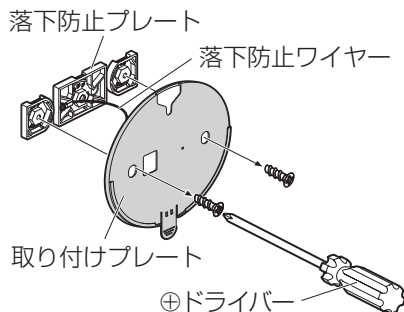
- 取り付けプレート中央下部のロックつめを押しながら、上にはスライドして外してください。



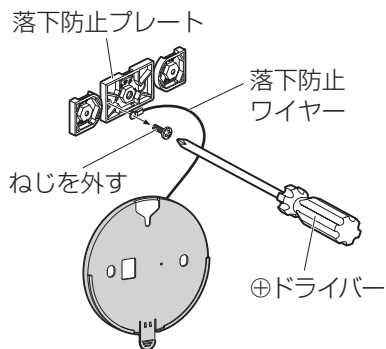
2 取り付けプレートを取り外す

- 正面の2本のねじを外してください。

※ 取り付けプレートは、落下防止プレートとワイヤーでつながっています。

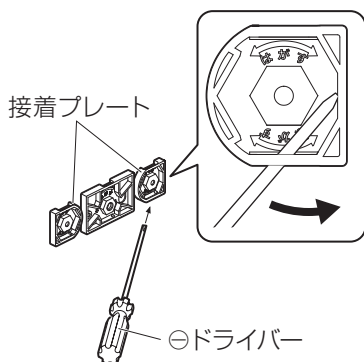


3 落下防止プレートから落下防止ワイヤーを外す



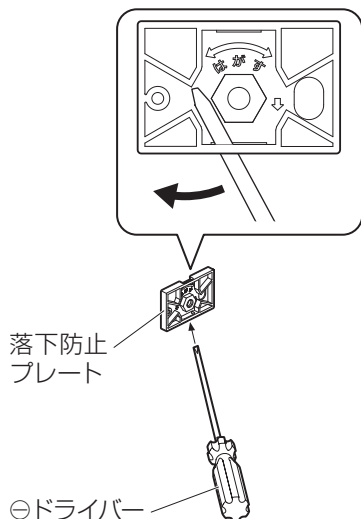
4 接着プレートを外す（左右）

- ・上または下側の穴に⊖ドライバーなどを差し込んで、右または左にゆっくり回すと、両面テープがはがれます。



5 落下防止プレートを外す

- ・上または下側の穴に⊖ドライバーなどを差し込んで、右または左にゆっくり回すと、両面テープがはがれます。



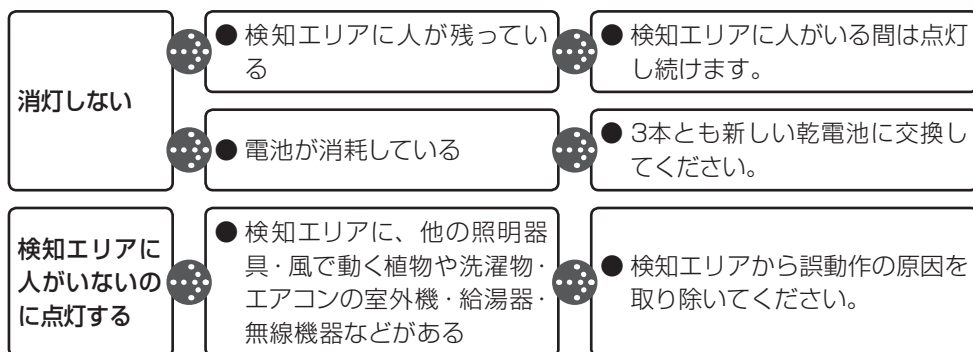
※ プレートを取り外したあと、両面テープが残ったときは、指やへらでこすって取り除くことができます。（壁を傷つけないように、へらを使用する場合は、プラスチック製の柔らかいものを使用してください。）

※ 両面テープを取り除いたあとに糊が残ったときは、市販の糊取り剤・テープはがし剤などを使用してみてください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
検知エリアに 人がいるのに 点灯しない	● 電池が正しく入ってない	● 単1形乾電池を3本、正しい向きに入れてください。
	● 電池が消耗している	● 3本とも新しい乾電池に交換してください。
	● 電源スイッチが「切」になっている	● 電源スイッチを「明」または「暗」にしてください。
	● 周囲が明るい	● 周囲が暗くなってから動作確認をしてください。
	● センサーに向かって直進している	● センサーの検知エリアを横切るように歩いてください。
	● センサーの前に障害物がある	● センサーの前に障害物があると人の動きを検知できません。
	● センサーの向きが不適切	● センサーカバーの向きを調節して、人が検知エリアを横切るようにしてください。
	● センサーカバーが汚れている	● センサーカバーの汚れを柔らかい布などで拭き取ってください。
	● 夏期など周囲の温度が高く、体温との差が少ない	● 周囲との温度差が少ないと検知しにくいことがあります。故障ではありません。
	● 冬期など、衣類を着込んで体温が外に発散されない	
検知エリアに 人がいるのに 消灯する	● 人が静止している	● 人が静止している場合は検知しません。手などを動かしてみてください。
	● 電池が消耗している	● 3本とも新しい乾電池に交換してください。



それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコールへお問い合わせください。



警告

● ご自分での分解・修理・改造はしないでください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

仕様

■ 角形タイプ

品名		乾電池式LEDセンサーライト ウォールタイプ	
品番		OSL-WL1K	OSL-WN1K
光源色		電球色	白色
全光束	明	約200lm	
	暗	約60lm	
感知センサー		赤外線受動式センサー	
明暗センサー		フォトセンサー	
点灯保持時間		約10秒（検知中は継続点灯）	
点灯モード		切／暗／明	
使用電池		単1形アルカリ乾電池×3（別売）	
電池寿命目安	明	約12か月※1	
	暗	約24か月※1	
センサー有効距離		約3m	
センサー有効角度		横方向：約90°／縦方向：約60°	
設置場所		屋外（浸水しない場所）	
防水性能		IP44（飛沫に対する保護）	
製品寸法		幅188×奥行98×高さ209 mm（取り付けプレート含む）	
製品質量		約600g（電池含まず）	

※1 1日10回各10秒点灯の場合（乾電池の性能、製品の使用条件により異なります。）

※ 製品の仕様は予告なく変更することがあります。

■円形タイプ

品名		乾電池式LEDセンサーライト ウォールタイプ	
品番		OSL-WL1M	OSL-WN1M
光源色		電球色	白色
全光束	明	約200lm	
	暗	約60lm	
感知センサー		赤外線受動式センサー	
明暗センサー		フォトセンサー	
点灯保持時間		約10秒（検知中は継続点灯）	
点灯モード		切／暗／明	
使用電池		単1形アルカリ乾電池×3（別売）	
電池寿命目安	明	約12か月※1	
	暗	約24か月※1	
センサー有効距離		約3m	
センサー有効角度		横方向：約90°／縦方向：約60°	
設置場所		屋外（浸水しない場所）	
防水性能		IP44（飛沫に対する保護）	
製品寸法		幅188×奥行98×高さ209 mm（取り付けプレート含む）	
製品質量		約560g（電池含まず）	

※1 1日10回各10秒点灯の場合（乾電池の性能、製品の使用条件により異なります。）

※ 製品の仕様は予告なく変更することがあります。

乾電池式LEDセンサーライト フットタイプ
OSL-WL1K / OSL-WN1K / OSL-WL1M / OSL-WN1M

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間 ただし、消耗品（カートリッジなど）を除く
お客様	お名前	※ 販売店 住所・店名 電話（ ） -
	ご住所 〒	
	電話（ ） -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 本書の提示がない場合
 - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

製品に関するお問い合わせは

アイリスコール（通話料無料）

0120-311-564

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00／13:00～17:00

（年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）

FAXでのお問い合わせは（通話料無料）

0800-888-2600

Webからのお問い合わせは

<http://www.irisohyama.co.jp/support/> より
フォームにご記入のうえ送信してください

修理に関するお問い合わせは

修理専用コール（通話料無料）

0800-170-7070

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>